

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回配信日は2026年7月9日(木)となります

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

<< 牛乳類合計の販売個数は3週連続で、牛乳単体は2週連続で前年割れ >>

【牛乳類の販売動向】

- 6/22週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が97.5%と3週連続で前年水準を下回り、前週から減少幅が0.1%拡大した。内訳を見ると、牛乳は同99.3%と2週連続で前年水準を下回ったものの、減少幅は0.1%縮小した。成分調整牛乳(83.9%)は77週連続で前年水準を下回り、24週連続で1割以上の大幅な落ち込みが続いている。加工乳(89.3%)は、69週連続で前年水準を下回り、3週連続で90%を下回った。乳飲料(94.4%)は、4週連続で前年水準を下回ったものの前週から減少幅は0.1%縮小した。
- 牛乳類4品目の合計販売個数を地域別に見ると、北陸が10週連続、近畿が3週ぶり、沖縄が4週ぶりに前年水準を上回ったものの、他の地域はいずれも前年水準を下回った。特に、低迷が続いている成分調整牛乳の構成比が高い北海道は、他地域に比べ牛乳類計の減少度合いが大きく、9/8週から42週連続で前年水準を下回っている。4品目のうち牛乳単体では、上記3地域と信越以外の地域が前年水準を下回った。台風7号・8号の影響で、全国の広い地域が大雨に見舞われたため、平時より購買機会が減少したと推察される。加えて、前年同週は西日本や関東甲信越で異例の梅雨明けが発表され、記録的な暑さが続いた反動も影響していると考えられる。
- 6月の「牛乳月間」では、全国各地で牛乳の魅力を伝える多様なイベントが行われ盛り上がりを見せた。7月以降も、業界全体で牛乳乳製品の需要拡大に向けた活動を一層強化していくことが重要である。

【発酵乳の販売動向】

- 発酵乳の販売個数は、ドリンクタイプが3週ぶりに前年水準を下回ったものの、個食タイプが3週連続、大容量タイプが28週連続で前年水準を上回った。この結果、3品目の合計販売個数と合計販売容量はいずれも3週連続で前年水準を上回った。なお、実販売個数の前週との比較では、3品目いずれも減少した。

【家庭用バターの販売動向】

- 家庭用バターは、製品価格の値上げから一巡する中で販売個数は2週連続で前年水準を上回った。

<< 参考 >> 業界一体的な需要拡大活動 JミルクHPリンク先 ↓ ↓

 「牛乳でスマイルプロジェクト」ポータルサイト
 牛乳月間特設ページ

<https://smile.j-milk.jp/>
<https://smile.j-milk.jp/milkday/>

【牛乳類の販売速報】

(1) 直近動向(表①参照)

・直近(6/22週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:99.3%、成分調整牛乳:83.9%、加工乳:89.3%、乳飲料:94.4%。

牛乳類トータルでは同97.5%

参考: 2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は85.7%。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

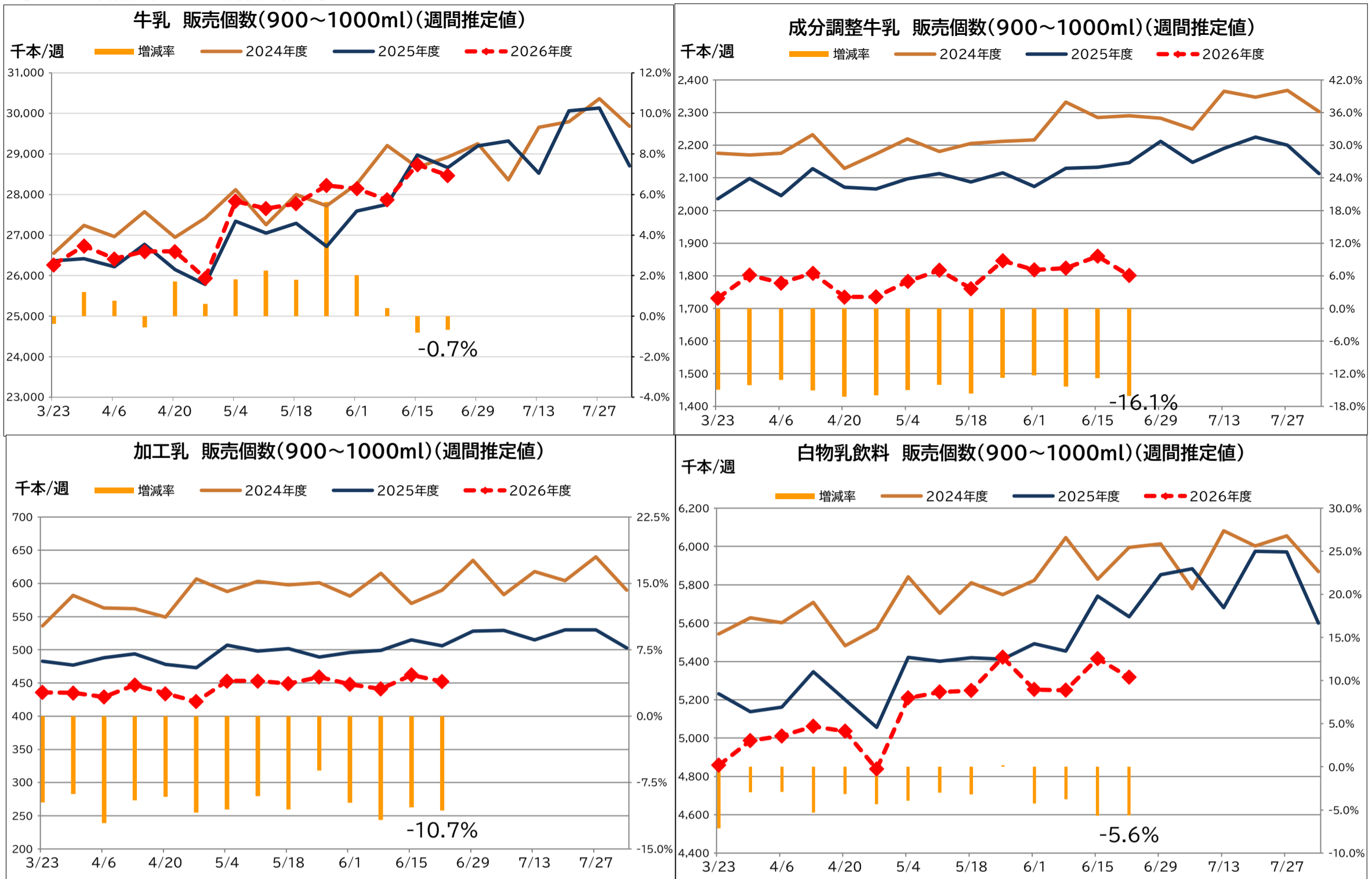
※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	5.4-	5.11-	5.18-	5.25-	6.1-	6.8-	6.15-	6.22-	26.6.22- 22.10.24 価格差	26.6.22- 23.3.20 価格差	26.6.22- 23.7.24 価格差	26.6.22- 25.7.21 価格差
		販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価
トータル	販売個数	35,284	35,162	35,233	35,953	35,663	35,385	36,474	36,040	41.9	27.0	24.6	8.6
	販売個数前年比	99.8	100.3	99.8	103.5	100.0	98.7	97.6	97.5				
	販売単価	224.9	225.2	225.3	225.2	225.0	224.8	225.1	225.1				
牛乳	販売個数	27,838	27,652	27,776	28,227	28,145	27,871	28,737	28,471	43.2	26.9	25.7	8.2
	販売個数前年比	101.8	102.2	101.8	105.6	102.0	100.4	99.2	99.3				
	販売単価	233.4	233.8	233.8	234.0	233.4	233.4	233.6	233.5				
成分調整牛乳	販売個数	1,783	1,817	1,761	1,846	1,818	1,824	1,860	1,801	45.3	30.5	25.6	12.4
	販売個数前年比	85.0	86.0	84.3	87.3	87.7	85.7	87.2	83.9				
	販売単価	218.1	217.5	218.8	218.7	216.7	216.9	218.2	218.6				
加工乳	販売個数	453	453	449	459	448	441	462	452	43.3	33.9	24.0	11.7
	販売個数前年比	89.4	91.0	89.4	93.9	90.2	88.3	89.7	89.3				
	販売単価	235.4	235.3	236.6	237.4	237.8	238.2	237.8	237.5				
乳飲料	販売個数	5,210	5,240	5,247	5,421	5,253	5,249	5,415	5,317	30.7	20.8	15.9	6.2
	販売個数前年比	96.1	97.0	96.8	100.2	95.7	96.2	94.3	94.4				
	販売単価	180.7	181.8	181.4	180.9	181.5	181.0	181.4	181.2				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】



【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(6/22週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同100%以上、大容量タイプ(350~500ml):同100%以上(3品目合計販売個数は前年同期比100%以上、合計販売容量は同100%以上)。

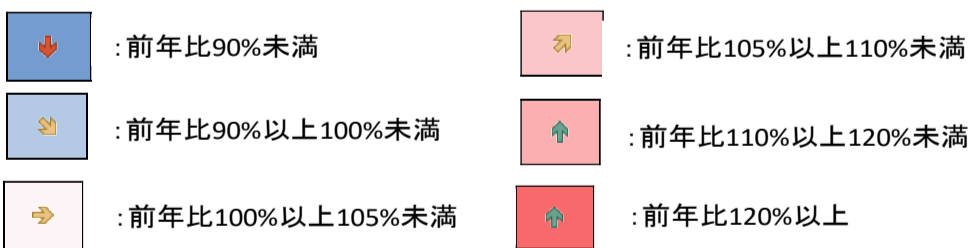
(2)前週(6/15週)との実販売個数での比較では、3品目いずれも減少した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

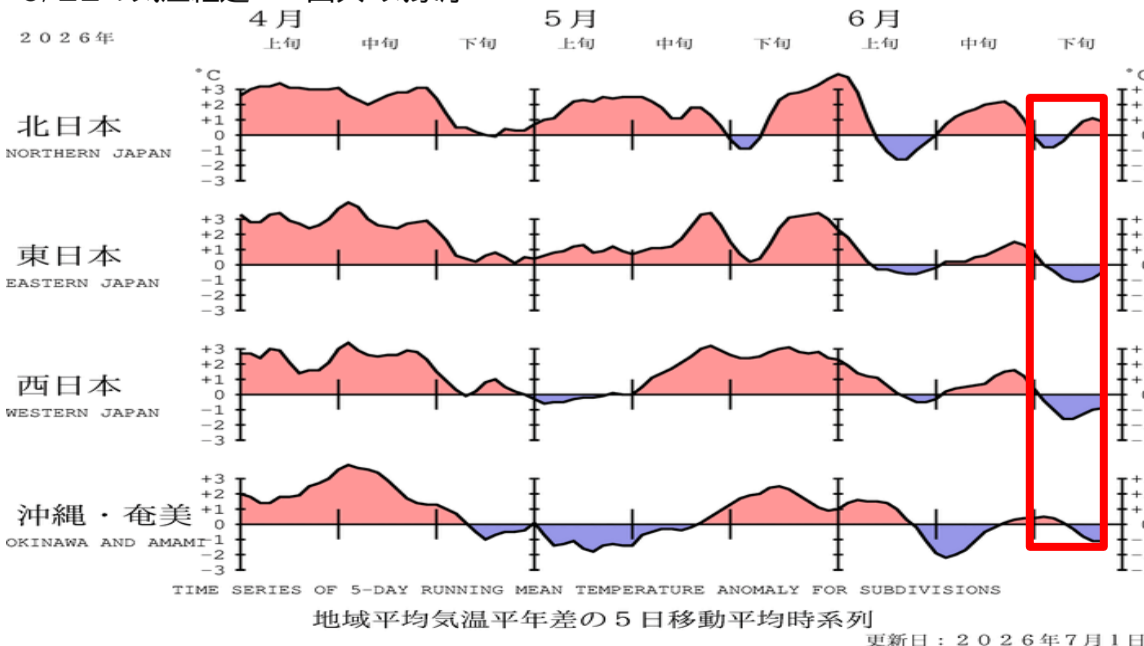
【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	5.4-	5.11-	5.18-	5.25-	6.1-	6.8-	6.15-	6.22-
ドリンクタイプ	↘	→	↘	→	↘	→	→	↘
個食タイプ	↘	↘	↘	→	↘	→	→	→
大容量タイプ	→	→	→	↗	→	→	↗	→

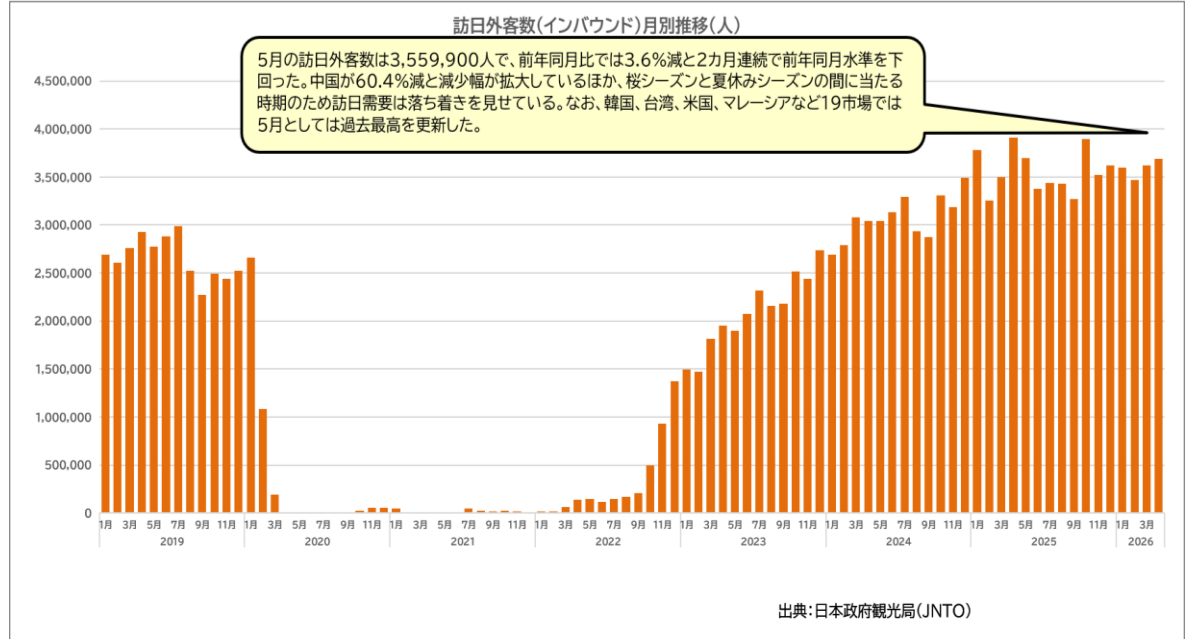


※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

6/22の気温経過 出典:気象庁



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」